

## 食育推進に関する主な事業

基本目標Ⅰ	食を通じた健康づくりをすすめましょう	P1～
基本目標Ⅱ	ふくおかでとれる食材を日々の食事に活かしましょう	P4～
基本目標Ⅲ	食を楽しみ、ふくおかの食文化を伝えましょう	P6～
基本目標Ⅳ	環境に優しい食生活を送りましょう	P7～
その他	食育全般に関すること	P8～

**基本目標 I**
**食を通じた健康づくりをすすめましょう**

目指す姿	推進したいこと
①充実した朝食を毎日食べている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食を食べること</li> <li>・主食、主菜、副菜が揃った朝食を食べること</li> </ul>
②バランスのよい食事をとっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主食、主菜、副菜が揃った食事をとること</li> <li>・バランスのよいお弁当や外食が提供されること</li> </ul>
③生活習慣病の予防や改善のために、食生活に気をつけ実践している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正体重を知り、肥満ややせに気をつけること</li> <li>・定期的に健診を受けること</li> <li>・個人にあった食事や運動の指導が受けられる場が提供されること</li> <li>・ライフステージに応じた課題を知り、取組を実践すること</li> <li>・エネルギー量や食塩使用量に配慮された外食や惣菜が提供されること</li> </ul>
④食塩の取り過ぎに気をつけ、実践している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減塩を心がけ、実践すること</li> <li>・食塩含有量の多い食品を知ること</li> <li>・外食や惣菜に食塩相当量が表示されること</li> </ul>
⑤よく噛んで、ゆっくり食べている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯と口のケアを実践すること</li> <li>・よく噛んで、ゆっくり食べることのメリットを知ること</li> <li>・左右両側で均等に噛むこと</li> <li>・よく噛んで食べるための調理方法などを知ること</li> <li>・食べ物による窒息事故について知ること</li> </ul>
⑥食の安全に関する正しい知識を持ち、実践している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食の安全に関する正しい知識を身につけること</li> <li>・食品の表示をよく確認すること</li> <li>・科学的根拠に基づく情報が提供されること</li> <li>・食品関係事業者による安全が担保されること</li> </ul>

	施策・事業名等	事業内容	令和4年度実績	令和5年度実績 (10月末現在)
1	保健・衛生研修会	保育所等に従事する給食担当者等を対象に、保健衛生や食品衛生、栄養管理に関する研修会を実施。	104 施設 118 名	131 施設 149 名
2	保育所における食事の提供を通じた食育推進の取り組み支援	保育所で乳幼児期にふさわしい食生活が展開されるように、食事の提供に関するマニュアルを作成するとともに、幼児の健全な発育に必要な栄養量を含む、行事食や郷土料理なども取り入れた公立保育所の献立を参考送付している。また、食材については、地産地消に努めることを勧めている。	献立の提供は月に1回	献立の提供は月に1回
3	子育て支援事業	公立保育所の調理業務員が、公民館等において、主に未就学児の保護者を対象に調理講習会を実施。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	1月以降に4件実施予定
4	レシピ動画の配信	野菜摂取や減塩など各テーマに沿ったレシピ動画を作成し、健康づくりなどに役立つ食に関する情報とともにSNSで配信	配信場所・回数 ・Instagram：27回 ・YouTube：24回 ・LINE：24回 ・Twitter：20回 ・cookpad：24回 ・イオモニター：53回	配信場所・回数 ・Instagram：18回 ・YouTube：15回 ・LINE：15回 ・X(旧Twitter)：15回 ・cookpad：15回 ・イオモニター：29回

5	食育イベント	本庁 1 階多目的スペース等において、食育イベントを実施。 内容:食育パネル展示、フードモデル展示、資料配布	6月: 配布数 202 部 9月: 配布数 864 枚 10月: 配布数 300 枚、166 部 2月: 配布数 3,000 個	6月: 配布数:100 部 10月: 配布数 300 部
6	福岡市地下鉄駅構内放送等を活用した啓発	福岡市地下鉄駅 (35 駅) 構内及び本庁舎で、食育に関する放送を実施。特に若い世代の課題となっているテーマは、市内の大学で公衆栄養学を学んでいる学生の声でアナウンスしている。	3テーマで実施 ・食育の日 ・食生活改善 ・朝ごはんを食べよう	3テーマで実施 ・食育の日 ・食生活改善 ・朝ごはんを食べよう
7	健康・食育パートナーズ	健康づくりや食生活改善に配慮したメニューやサービスに取り組んでいる飲食店等を増やすことで、市民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	登録店舗数:136 店舗 (R5.3 時点)	登録店舗数:157 店舗 (R5.10 月末時点)
8	bitescan®とガムを活用した咀嚼力アッププロジェクト	募集により選出したモニター家族に対して、咀嚼回数などの咀嚼行動が測定可能なウェアラブルデバイスとガムを提供し、約 1 か月使用してもらったうえで、使用前後の咀嚼行動等を検証。自身の咀嚼行動を可視化し、家族で共有することで、噛むことの意識づけと習慣化を図る。	12 家族 48 名参加	実施予定なし
9	福岡市歯科口腔保健推進協議会	本市における歯科口腔保健の推進のため、保健、医療、社会福祉、教育、食育などの関係者からなる協議会を開催。	福岡市歯科口腔保健推進協議会の開催 1 回	未開催
10	食品衛生月間行事	食品衛生月間行事において、料理教室や市場見学等を通し、食中毒予防の啓発を実施。	市民参加型の啓発 700 名 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止	市民参加型の啓発 765 名 ※台風の影響で一部中止
11	バザー開設者に対する衛生講習	地域でのバザーや模擬店等で提供される食品の衛生確保のための講習会の開催。	17 回 (577 名) ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止	28 回 (1,082 名)
12	市民を対象とした講習会	市民を対象とした出前講座や保健所での乳幼児健診などを利用した食中毒予防の講習会の開催。	62 回 (1,047 名) ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止	66 回 (2,005 名)
13	市場 (食品衛生検査所・食肉衛生検査所) 見学	消費者等への情報提供により、消費者の食に対する「安全・安心」の確保を図る。	食品衛生検査所:19 回 (1,026 名) 食肉衛生検査所:2 回 (8 名) ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止	食品衛生検査所:17 回 (616 名) 食肉衛生検査所:1 回 (11 名)
14	マタニティスクール	母子の健全な発育を図るため、妊婦等を対象に、妊娠中及び産後の食生活について講話を実施。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	毎月 1 回程度

15	親と子の料理教室	福岡市食生活改善推進員協議会に委託して、各区において親子を対象にした料理教室を開催。	7回 124人 (各区1回)	5回 111人
16	地域食生活改善講習会	福岡市食生活改善推進員協議会に委託して、各校区において「充実した朝食」「バランスのよい食事」「適塩の食事」「よく噛んで食べる」「行事食や郷土料理」などをテーマに講習会を実施。	42回 609人	46回 755人
17	母子巡回健康相談	健康相談に参加した乳幼児の親に対して、乳児の離乳食や幼児のおやつ、食習慣についての健康教育・個別相談を実施。	随時実施	随時実施
18	子育てサロン・サークル等での母子教育	子育てサロン、サークル、公民館乳幼児学級等で乳幼児の食習慣等について健康教育を実施。	随時実施	随時実施
19	共通目標に向けた食育指導（各区食育推進事業）	朝食欠食への啓発、栄養バランスの整った食事の啓発を目標に食育指導を実施。	栄養教諭配置校	栄養教諭配置校
20	朝食喫食調査及び指導	小中学生を対象にした朝食喫食の状況調査と結果の分析を行い、朝食指導に活用。	小学校全校 中学校全校	小学校全校 中学校全校
21	学校給食コンテスト（各区食育推進事業）	中学校所属の栄養教諭等が中学生、特別支援学校中・高等部の生徒を対象に給食の献立を募集し、給食への興味・関心を高める。献立作成に取り組むことで、学校給食への興味関心を高め、いつも食べている給食への感謝の気持ちを育てるとともに、栄養バランスの知識や理解を深める。	中学校・特別支援学校（中等部・高等部）の生徒	中学校・特別支援学校（中等部・高等部）の生徒

基本目標Ⅱ

ふくおかでとれる食材を日々の食事に活かしましょう

目指す姿	推進したいこと
①福岡産のものを積極的に利用している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の食事で福岡産の農水産物を積極的に利用すること</li> <li>・給食や飲食店等で福岡産の農水産物を積極的に利用すること</li> <li>・福岡産農水産物を入手する機会が増えること</li> </ul>
②福岡市の農林水産業に対する理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡市の農林水産業について知ること</li> <li>・農林漁業体験の場を提供すること</li> <li>・様々なコミュニティにおいて農林漁業体験を取り入れていること</li> </ul>

	施策・事業名等	事業内容	令和4年度実績	令和5年度実績 (10月末現在)
1	農畜産物消費拡大推進事業（市内産農畜産物消費拡大推進事業）	消費者、生産者及び事業者の相互理解を深め市内産農畜産物の利用又は消費を促進するため、体験教室の開催や販売促進支援等に取り組み、市内産農畜産物の消費拡大を図る。	食と農の体験教室 3回 学童菜園 5校 酪農体験教室 1回	食と農の体験教室 1回 学童菜園 5校 酪農体験イベント 1回
2	農畜産物消費拡大推進事業（学校給食地産地消推進事業）	学校給食への市内産農林水産物の活用により地産地消を推進するとともに、児童生徒の地元の食材や生産業に対する理解を育み、食育を推進する。	ワーキング 4回	ワーキング 2回
3	「ふくおかさん家のうまかもん」つながるプロジェクト	ふくおかさん家のうまかもん（＝市内の農林水産物及びその加工食品等）を優先的に提供または販売する事業者を広く募集し登録を行い、広報誌やHPで紹介することで、その事業者の支援及び地産地消の気運を醸成し、市内産農林水産物の生産・消費の拡大を図る。	随時	随時
4	農村力発信発見事業	人口減少、高齢化が進む農漁村地域（北崎地区・志賀島地区）の魅力を都心部に発信し、地域の振興や活性化を支援する事業。その中のイベントの一つとして、北崎地区では、天神においてフラワーアレンジメント教室を開催し、志賀島地区では、あまおうの販売イベントを行う。	4月、11月 各1回	4月 1回
5	見て・来て・食べて・浜の活性化推進事業	①小学校4年生以上のお子どもとおおむね60歳未満の保護者を対象とした博多湾での1日漁師漁業体験。②旬の新鮮な地元水産物を使ったフェアを開催。③プレミアム付き商品券を発行。	①1回 ②2回 ③300冊販売	①1回 ②2回 ③200冊販売
6	食肉市場九州産ブランド食肉フェスタ	食肉市場関係者が、来場者に食肉市場の役割と機能、食肉の安全性をアピールし、市場の活性化と市場が取り扱う九州産ブランド食肉の普及促進を図ることを目的に開催。九州産ブランド牛豚肉の試食販売や食肉の安全性や流通の過程について学ぶことができる「まなびブース」の設置などを実施している。	新型コロナ感染症の感染拡大防止のため中止	令和6年1月27日開催予定

7	魚料理教室（料理教室サポート事業）	鮮魚市場関係者で構成する「福岡魚食普及推進協議会」が、魚食普及の推進を目的に、鮮魚市場会館の料理教室で魚料理教室を開催する団体等に対して、鮮魚代等の補助を行う。	8回（延べ166人）	9回（延べ155人）
8	魚料理教室（こどもおさかな料理教室）	鮮魚市場関係者で構成する「福岡魚食普及推進協議会」が、魚食普及の推進を目的に、鮮魚市場会館の料理教室で子どもやその保護者を対象に、魚料理教室を実施。	3回（延べ46人）	4回（延べ72人）
9	長浜鮮魚市場市民感謝デー	鮮魚市場関係者で構成する「福岡魚食普及推進協議会」が、魚食普及の推進を目的に、「市民感謝デー」として、市場の一部を開放している。 全長 200m に及ぶ仲卸売場棟内には約 40 店舗が軒を連ね、新鮮な魚介類や冷凍品、干物などの加工品を購入することができる。また本マグロの解体ショーやさばき方コーナーなどのイベントも開催している。	4回 （延べ10,617人）	4回 （延べ9,711人）
10	ベジフル感謝祭	青果市場関係者で構成する「ベジフルスタジアム活性化委員会」が、来場者の市場機能の理解醸成、青果物の消費拡大を目的に、青果物の試食・販売や料理教室などを実施。	7回 （延べ6,500人）	7回 （延べ9,500人）

基本目標Ⅲ

食を楽しみ、ふくおかの食文化を伝えましょう

目指す姿	推進したいこと
①家族や仲間と楽しく食事をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族で食卓を囲む機会を増やすこと</li> <li>・地域や職場の人と一緒に食事をする機会に参加すること</li> <li>・共食の場の提供が増えること</li> </ul>
②郷土料理や行事食を取り入れ、次世代に伝えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭で郷土料理や行事食を取り入れること</li> <li>・給食や飲食店等で郷土料理や行事食が提供されること</li> <li>・郷土料理や行事食について学ぶ場が提供されること</li> <li>・次の世代へ郷土料理や行事食を伝えること</li> </ul>
③食事の基本的マナーが身についている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をすること</li> <li>・給食を通じて、正しいマナーを身につけること</li> <li>・家庭において正しいマナーが実践され、伝えられること</li> <li>・次の世代へ正しいマナーを伝えられること</li> </ul>

	施策・事業名等	事業内容	令和4年度実績	令和5年度実績 (10月末現在)
1	#がめ煮つくろう	がめ煮を素材として、家庭や地域に「食」に対する関心を深めていく取り組み。各種料理教室、健康・食育教室、Instagram、cookpadによる情報発信等を実施。	随時	随時
2	伝え継ぐ あちゃら漬け	あちゃら漬けの普及啓発を通し、日頃の食生活に行事食や郷土料理を取り入れる機会を増やすと共に、野菜摂取や減塩など食を通じた健康づくりに繋げることを目的に、SNSを活用した情報発信、レシピの紹介、ポスター掲示等、様々な取組みを実施。	随時	随時
3	福岡シェアダイニング事業	「食」を通じた交流を、独居高齢者の交流や多世代交流にも生かす居場所づくりを支援	令和5年度新規事業	1回10名 ※12月実施

基本目標Ⅳ

環境に優しい食生活を送りましょう

目指す姿	推進したいこと
①環境に配慮した食生活を送っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸送距離が短い食品を選ぶこと</li> <li>・過剰包装ではなくゴミが少ない食品を選ぶこと</li> <li>・すぐに使う予定の食材はお店の食品棚の手前から取る「てまえどり」の実践</li> <li>・グリーン購入の実践</li> </ul>
②食品ロスについて認識し、削減に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安易に食べ物を捨てないこと</li> <li>・買い物の前に在庫を確認すること</li> <li>・作り過ぎないこと、飲食店で注文しすぎないこと</li> <li>・残さず食べること</li> <li>・小分け商品やばら売りなど、適量購入の場が増えること</li> <li>・計画的な買い物をすること</li> <li>・食材を使い切ること</li> </ul>

	施策・事業名等	事業内容	令和4年度実績	令和5年度実績 (10月末現在)
1	家庭系食品ロス対策の推進	食品ロスの現状や、家庭での取組み、食材を無駄なく使い切るエコクッキング等の講座を実施。また、使い切れなくなった食品の有効活用を目的としたフードドライブを実施	出前講座 33 回、参加人数 1,385 名 フードドライブイベント (2 か所) 回収量 801 個 (197.6kg) 常設フードドライブスポット (3 箇所) 回収量 4,217 個 (1,174.2kg) エコクッキング 3 回	出前講座 16 回、参加人数 499 名 フードドライブイベント (2 か所) R6 1 月末より実施予定 常設フードドライブスポット 回収量 3,204 個 (951.2kg) エコクッキング R6. 3. 16 実施予定



	施策・事業名等	事業内容	令和4年度実績	令和5年度実績 (10月末現在)
1	地域と連携した食育推進	<公民館> 乳幼児ふれあい学級、家庭教育学級、子どもの健全育成関連事業等において、食育をテーマとした学習や料理実習を実施。	乳幼児ふれあい学級 実施回数：1,227回 参加延べ人数：31,907人  家庭教育学級 実施回数：201回 参加延べ人数：3,811人  子どもの健全育成関連事業 実施回数：1,796回 参加延べ人数：50,007人	各公民館  ※各公民館が年度終了後に集計予定
2	食に関する情報提供	毎月の公立保育所の給食献立表、おすすめ献立、および食育だよりをホームページに掲載している。	月に1回更新	月に1回更新
3	食生活改善推進員養成教室	食を通じた地域のボランティア活動を行う地域リーダーを養成する講座を各区で開催。	受講者99名 (本庁、各区実施分合計)	受講者150名 (本庁、各区実施分合計)
4	福岡市食育推進会議	食育基本法第18条第1項に規定する市町村食育推進計画を作成するとともに、関係機関等と連携し、その実施を推進するため、また、食育の推進に関する重要事項について審議し、及び食育の推進に関する施策の実施を推進するために、福岡市食育推進会議を開催	福岡市食育推進会議の開催 1回	未開催
5	福岡市食育推進連絡会議	関係部局の課長による連絡会議として、食育に関する基本的事項、各部局の実施状況の収集・提供、相互協力、基本的施策の推進に関すること、及び食育推進会議に関することについて福岡市食育推進連絡会議を開催。	なし	1回
6	各区食育推進に関する会議	区の特徴に応じた食育を地域の関係団体と連携して推進するため、また、地域における食育推進の状況についての情報共有等を目的とし、各区保健福祉センターを中心に食育推進に関する会議を開催。	・城南区食育推進ネットワーク会議 1回 ・西区食育推進推進部会 1回  ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止	未開催

7	「福岡市健康づくり月間」「福岡市生活習慣病予防月間」における食育の啓発	区役所等において、食育パネル展やレシピ集の配布、食育に関するポスターの掲示等を行う。	随時	随時
8	料理教室	南区食育推進事業（食に着目したアクティブエイジング事業）として、地域や大学と協働した料理教室を開催	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	R5.9.13 純真短大 26名 R5.9.14 香蘭女子短大 30名
9	学習と関連付けた給食献立作成	各月の小学校給食に教科学習等に関連する食材や献立を取り入れて、給食を生きた教材として活用。	毎月1テーマ	毎月1テーマ
10	毎月19日の食育の日	小中特別支援学校において食に関する指導を実施。	小中特別支援学校	小中特別支援学校
11	献立配膳図・「食」一口メモ	各クラス毎に掲示、食に関する情報提供。	月1回 小学校全校	月1回 小学校全校
12	放送原稿「きょうの献立なあに」	放送委員等が、毎日の献立に関する説明を行い、食に関する関心を高める。	小学校全校	小学校全校
13	学校給食週間	学校給食の意義や役割等についての理解を深めるため、学校給食に対する校内行事等の取組を実施。	小・中・特別支援学校全校	小・中・特別支援学校全校
14	給食試食会	保護者や地域を対象に、試食を通して学校給食についての理解を深めてもらい、学校と連携した家庭や地域における食育推進について講話を実施。（PTA主催）	小学校33校 中学校8校	未定
15	食育便り（給食だより）	給食を通じた食育情報の提供。	全家庭向け	全家庭向け
16	栄養教諭・学校栄養職員による配置校・担当校への食に関する指導（小学校）	配置校：食に関する指導の全体計画に基づき、教科等における指導を計画的に実施。 担当校：食に関する指導全学級を対象に指導。	配置校：全学年 担当校：全学年	配置校：全学年 担当校：全学年
17	栄養教諭・学校栄養職員研修	児童生徒の食育を担う職員の更なる資質向上のため、栄養教諭、学校栄養職員を対象に研修を実施。	栄養教諭・学校栄養職員 112名	栄養教諭・学校栄養職員 113名
18	教職員1年次研修	各学校の食育推進体制について新規採用教職員を対象に講義を実施。	新規採用栄養教諭1名	新規採用栄養教諭1名